

Dexerials

# 2024年3月期 第3四半期 決算説明資料

2024年2月5日

デクセリアルズ 株式会社

# 目次

- FY23.3Q累計 決算概要
- FY23 業績見通し
- 持続的成長に向けた取り組み

## 見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

# 決算ハイライト

FY23.3Q  
累計実績

- 前年同期比では減収減益
- 3カ月では2Qを上回り、YoYで為替の影響を除いても増収増益
- 市場環境の見立ては2Qから変更なし。タブレットは期初想定を下回り、ヒューズでも電動工具の在庫調整の長期化が継続
- 在庫調整終了後の市場の回復は緩やかだが、スマホ向けに異方性導電膜（ACF）、センサーモジュール向け製品などの当社の高付加価値製品が伸長

FY23  
見通し

- 3Q累計で年間の営業利益目標を達成。4Qの状況を踏まえ、上方修正
- 4Qの前提為替レートを144円/米ドルへ見直し
- 期末配当額65円に増額、中間配当額35円とあわせて年間配当額100円に変更
- 自己株式取得&消却を決定（60億円）

持続的成長に向けた  
取り組み

- ACFの増産を含め将来の事業拡大を目指し、鹿沼第2工場の隣接地を取得予定
- 戦略的パートナーシップの形成：協業を通じて持続的な成長を目指す
- 成長投資と株主還元の両立に向け、増配と自己株式取得&消却を決定

FY23.3Q累計 (2023.04.01-2023.12.31)

# 決算概要

# FY23.3Q累計 連結業績サマリー

(単位：百万円)	FY22.3Q	FY23.3Q	前年同期比 増減	
				為替変動の影響除く
売上高	87,227	80,717	-7.5%	-11.0%
営業利益	29,300	26,658	-9.0%	-18.3%
経常利益	27,214	23,352	-14.2%	
当期純利益*	18,646	16,843	-9.7%	
1株当たり当期純利益*	314.25円	290.14円	-7.7%	
(参考)のれん償却前	343.11円	319.64円	-6.8%	
EBITDA**	34,391	31,627	-8.0%	-15.9%
EBITDAマージン	39.4%	39.2%	-0.2%Pt	-2.2%Pt

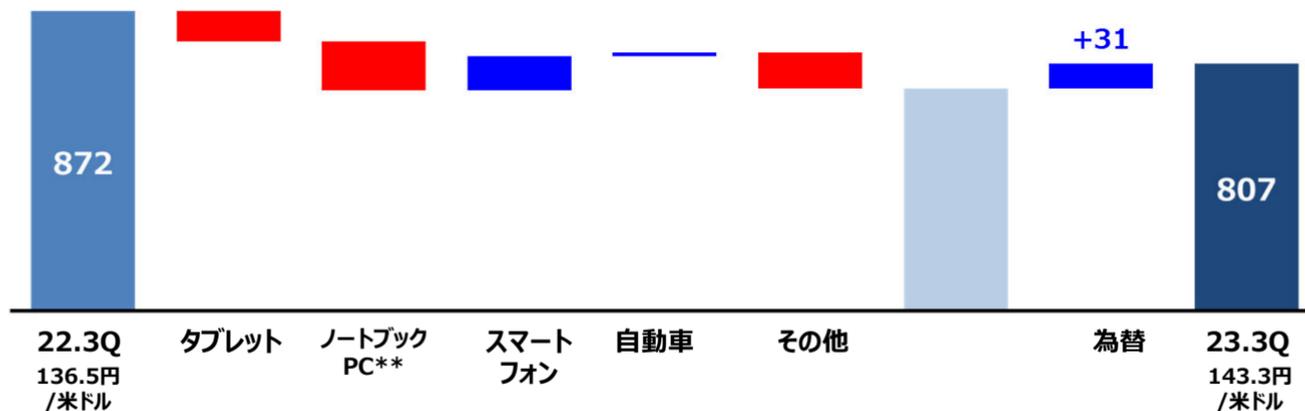
\* 親会社株主に帰属する当期純利益に読み替え

\*\* EBITDA=営業利益+営業費用として計上される減価償却費+のれん償却額

# FY23.3Q累計 アプリケーション別売上増減\* (前年同期比)



(単位：億円)



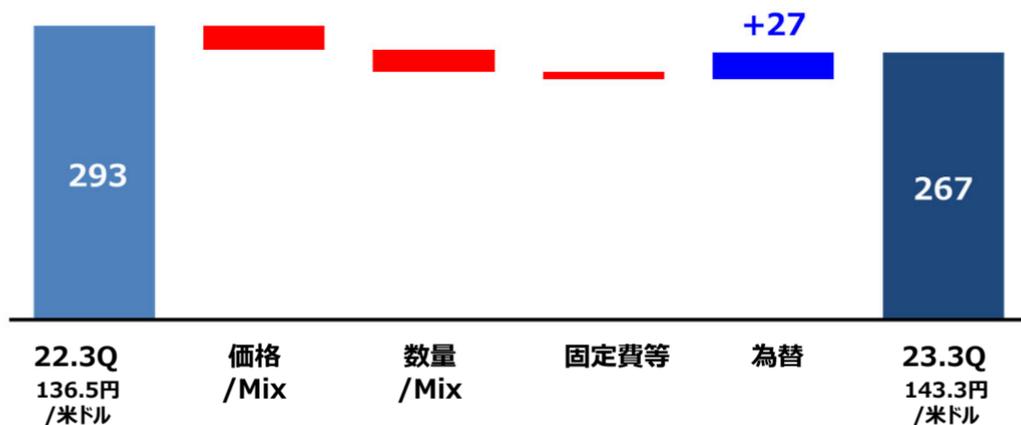
\* 一部推定を含む

\*\*デスクトップモニターを含む

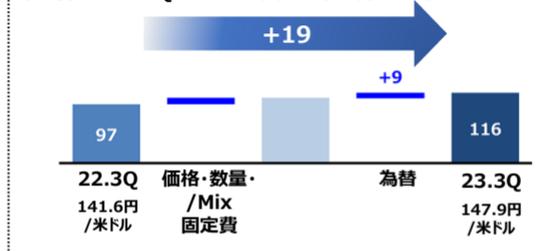
# FY23.3Q累計 営業利益要因分析（前年同期比）



(単位：億円)



(参考) FY23.3Q四半期 営業利益（前年同期比）



## 価格/Mix

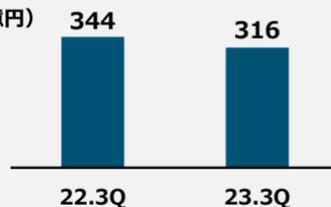
- マイナス貢献： 表面実装型ヒューズ 接合関連材料

## 数量/Mix

- マイナス貢献： 反射防止フィルム 蛍光体フィルム

## ◆ EBITDA

(単位：億円)



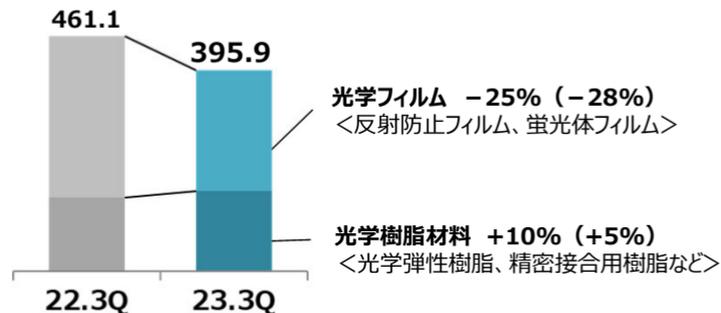
# FY23.3Q累計 光学材料部品セグメント

## ◆ カテゴリー別売上高

前年同期比

売上高 395.9億円 -14%  
為替変動の影響除く (-17%)

(単位：億円)

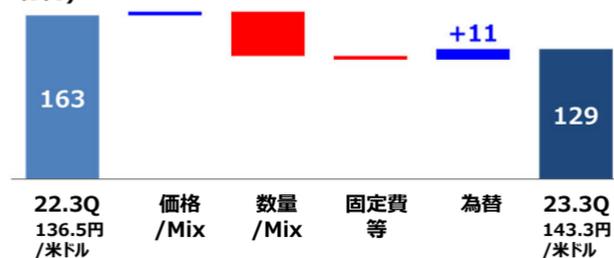


## ◆ 営業利益変動要因

前年同期比

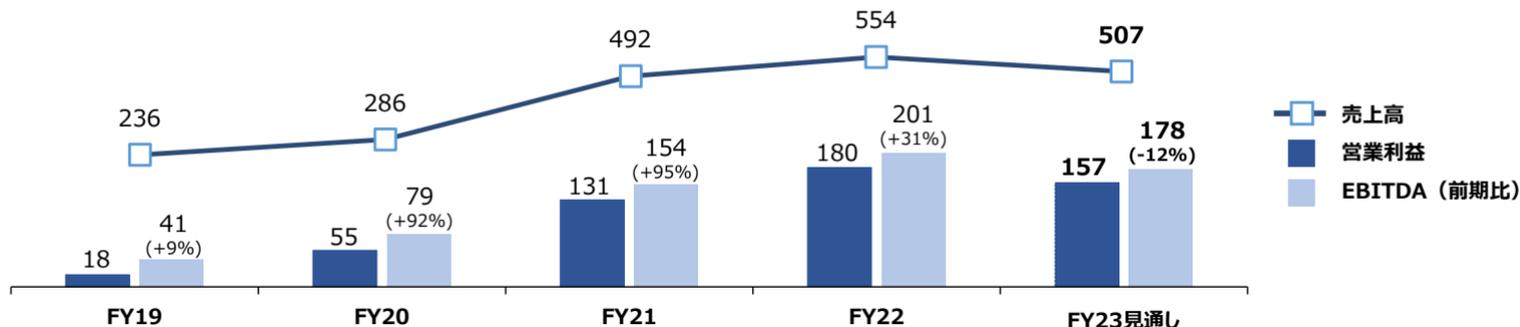
営業利益 129.3億円 -21%  
為替変動の影響除く (-27%)  
EBITDA 143.5億円 -20%

(単位：億円)



## ◆ 業績推移

(単位：億円)



(注) 光学材料部品セグメント売上高にはセグメント間取引を含む

## FY23.3Q累計 電子材料部品セグメント

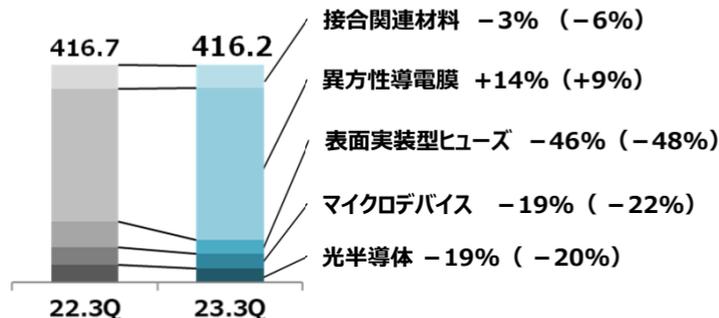
## ◆ カテゴリー別売上高

前年同期比

売上高 416.2億円 -%

為替変動の影響除く (-4%)

(単位：億円)



## ◆ 営業利益変動要因

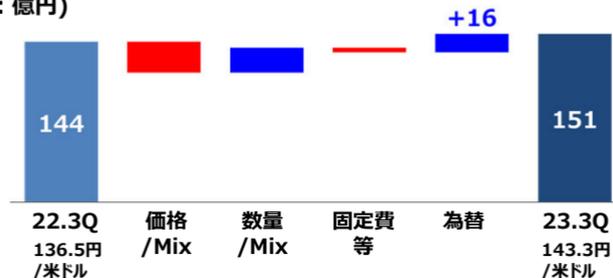
前年同期比

営業利益 150.7億円 +5%

為替変動の影響除く (-6%)

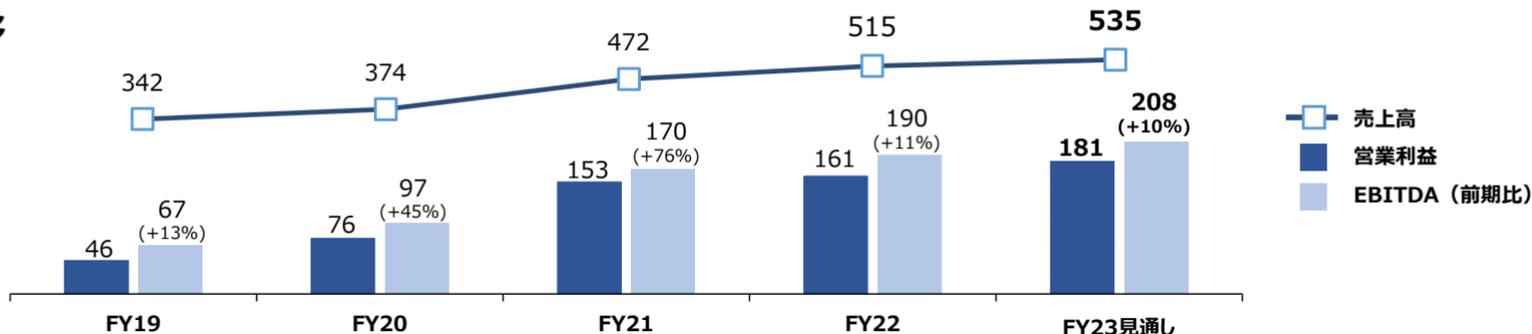
EBITDA 172.7億円 +5%

(単位：億円)



## ◆ 業績推移

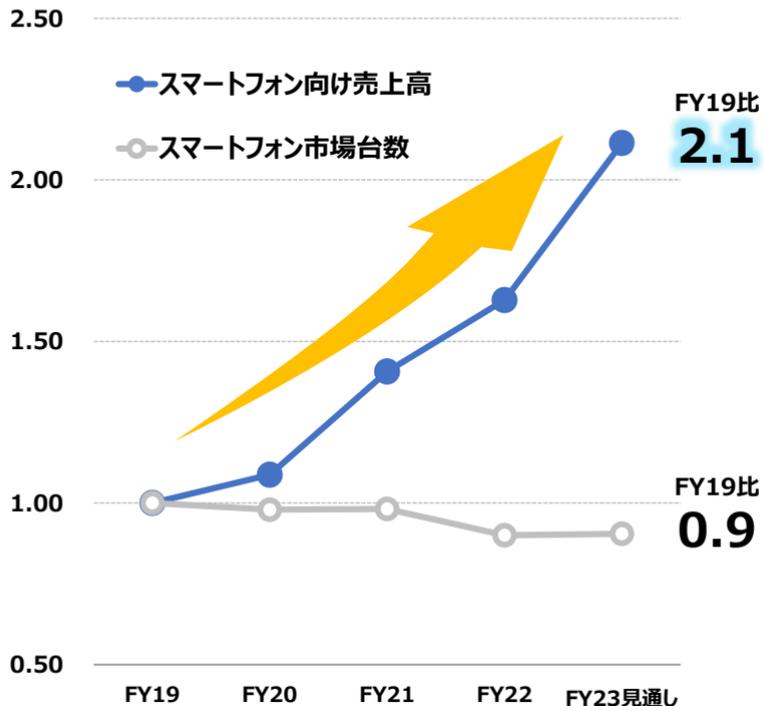
(単位：億円)



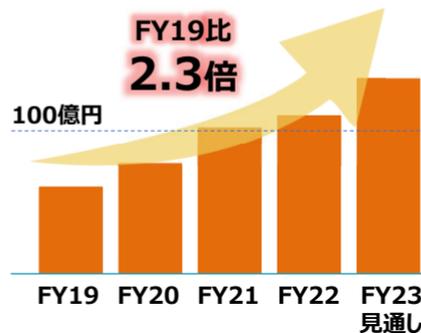
(注) 電子材料部品セグメント売上高にはセグメント間取引を含む

# 市場の成長を上回る事業成長 ～市場環境に左右されず成長できる事業体質へ～

## ◆スマートフォン向け売上高 vs スマートフォン市場規模 (FY19=1)

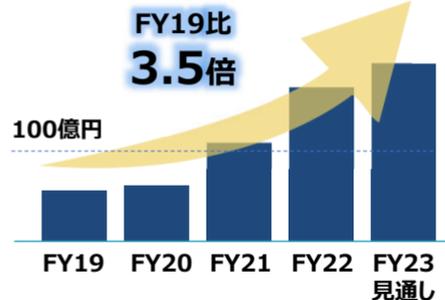


### 【粒子整列型ACF 売上高】



FY19-23見通し  
CAGR  
**+23%**

### 【センサーモジュール関連 売上高】



FY19-23見通し  
CAGR  
**+37%**

FY23 (2023.04.01-2024.03.31)

# 業績見通し

# FY23 連結業績見通し：上方修正

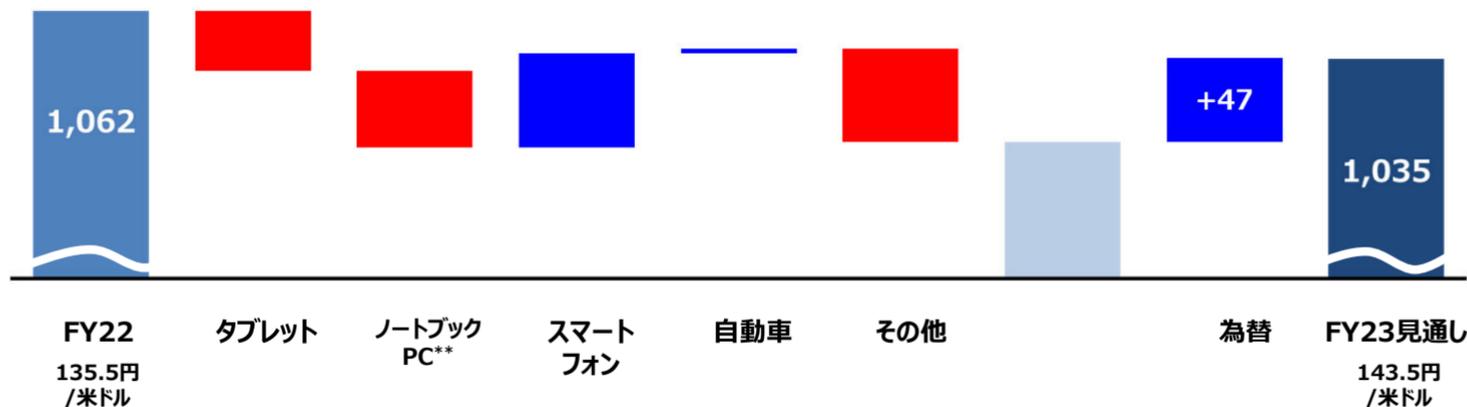
	FY22 135.5円/米ドル	FY23見通し		
		11月見通し 138.0円/米ドル	143.5円/米ドル	
(単位：百万円)				
売上高	106,167	100,000	103,500	-2.5%
営業利益	32,288	25,000	32,000	-0.9%
経常利益	30,174	26,300	28,000	-7.2%
当期純利益	20,685	18,000	20,000	-3.3%
1株当たり当期純利益	350.62円	305.09円	338.99円	-3.3%
(参考)のれん償却前	389.32円	344.08円	377.98円	-2.9%
1株当たり配当額	65.0円	75.0円	100.0円	-
自己株式取得総額	8,999	-	6,000	-
総還元性向(のれん償却前)	56.6%	-	53.6%	-
EBITDA	39,101	31,900	38,600	-1.3%
ROIC	24.4%	16.7%	21.2%	-3.2Pt
ROE	30.3%	23.1%	25.8%	-4.5Pt
(参考)のれん償却前	33.6%	26.1%	28.7%	-4.9Pt

(注) 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益に読み替え  
 EBITDA=営業利益+営業費用として計上される減価償却費+のれん償却額  
 ROIC=(営業利益×(1-実効税率))÷(自己資本+有利子負債)×100  
 ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷自己資本×100  
 総還元性向(のれん償却前)=(配当支払総額+自社株買い総額)÷(当期純利益+のれん償却額)×100

# FY23 アプリケーション別売上増減\*（前期比）



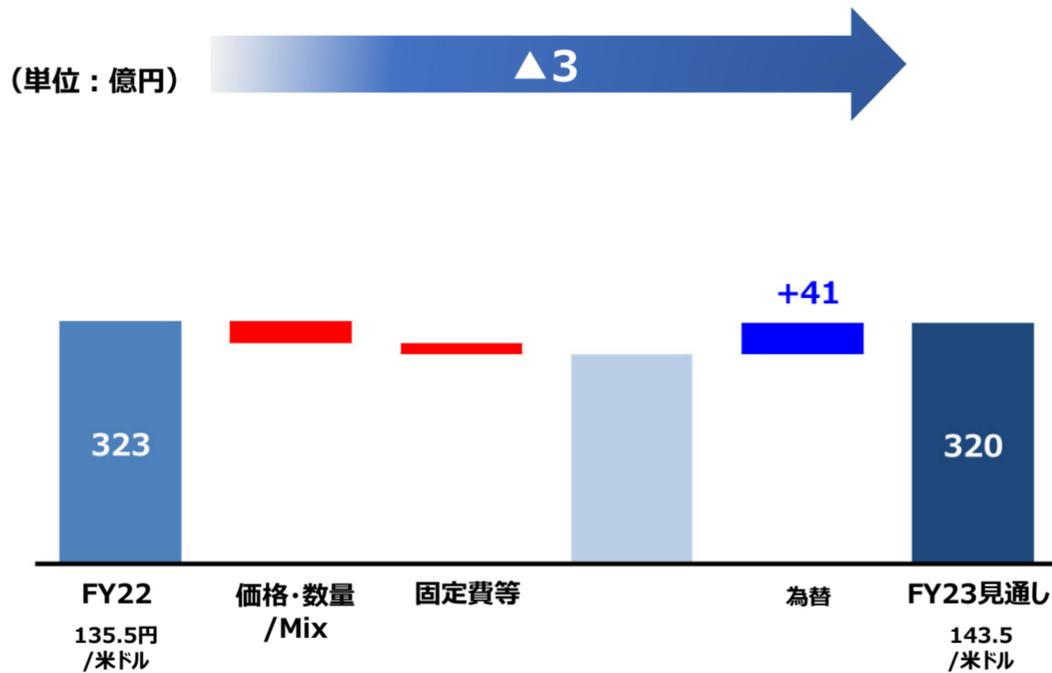
（単位：億円）



\* 一部推定を含む

\*\*デスクトップモニターを含む

# FY23 営業利益要因分析（前期比）



# FY23 業績見通し セグメント別内訳：両セグメントで上方修正

(単位：百万円)

	FY22	FY23見通し		
		11月見通し		前期比増減
<b>光学材料部品セグメント</b>				
売上高	55,384	49,400	50,700	-8.5%
営業利益	17,969	12,700	15,700	-12.6%
営業利益率	32.4%	25.7%	31.0%	-1.5%Pt
EBITDA	20,142	15,100	17,800	-11.6%
<b>電子材料部品セグメント</b>				
売上高	51,495	51,500	53,500	+3.9%
営業利益	16,106	14,100	18,100	+12.4%
営業利益率	31.3%	27.4%	33.8%	+2.6%Pt
EBITDA	18,958	16,800	20,800	+9.7%
<b>連結合計</b>				
売上高	106,167	100,000	103,500	-2.5%
営業利益	32,288	25,000	32,000	-0.9%
営業利益率	30.4%	25.0%	30.9%	+0.5%Pt
EBITDA	39,101	31,900	38,600	-1.3%

(注) 売上高にはセグメント間取引を含む  
セグメント利益の合計と連結営業利益の差異はセグメントに帰属しないのれん償却額に相当

持続的成長に向けた取り組み

## 持続的成長に向けた取り組み

### ◆ 次期中期経営計画に向けた準備の進捗

#### ・ 成長投資

- ✓ 鹿沼第2工場の隣接地に用地を取得
- ✓ ACFの増産を含めた将来の事業拡大
- ✓ スマートファクトリー化、サステナブルな工場を目指す

#### ・ 戦略的パートナーシップの形成

### ◆ 成長投資と株主還元の両立

## 戦略的パートナーシップの形成

### 協業を通じて両社の持続的な成長を目指す

#### ◆ 背景と目的

- ✓ 持続的成長の実現に向け、株式会社レスターホールディングス（レスターHD）との間で、販売・マーケティング領域における戦略的パートナーシップ形成に向け協議を開始
- ✓ 本パートナーシップのもと、当社の持つ高付加価値製品を、レスターHDの強力なネットワークを通じて販売することにより、新たなビジネス機会を創出
- ✓ 両社にてアジア地域での効率的で生産性の高い販売オペレーションの運営体制の構築を通じて、持続的成長の実現を目指す
  - この一環として、当社の販売子会社、Dexerials Hong Kong Limited（DXHK）の合併会社化を目的とする株式譲渡契約並びに株主間契約を締結。当該株式譲渡に伴い、DXHKは当社の連結子会社及び特定子会社より除外され、持分法適用会社になる予定



Dexerials

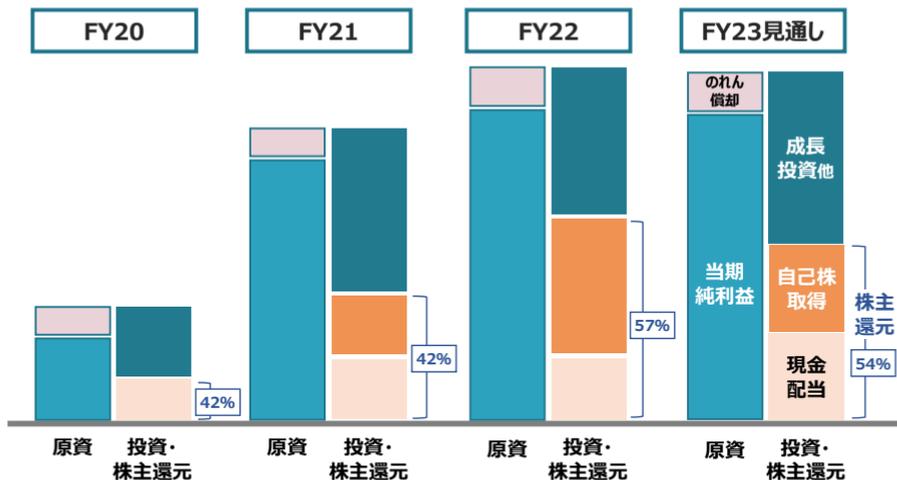
## 戦略的パートナーシップの形成

### 協業を通じたビジネス成長により大きなシナジー創出を目指す

#### ◆ 当社のメリット

- ・ グローバルな車載・光半導体ビジネスの成長加速に必要な販路確保
- ・ アジアでは主にマーケティング・営業活動に特化してデザイン・イン強化、販売機能は本社集約とJV協業で効率的な運営を目指す
- ・ 為替感応度の低減
- ・ 資金効率の向上
- ・ 持分法適用会社化により利益インパクトは限定的、コストシナジーを含めて譲渡時点でも若干のプラス

# 成長投資と株主還元の両立



手元現金の残高と来期以降の  
成長投資を踏まえ  
前期と同水準の株主還元を実施

## ◆ 現金配当

増配

- ✓ 自己株取得と現金配当のバランスを見直し
- ✓ 期末配当を40円から65円に増額（年間100円）

## ◆ 自己株式の取得&消却

- ✓ 取得総額上限：60億円（上限）
- ✓ 取得期間：2024年2月6日～3月19日
- ✓ 取得する全株式を3月27日に消却予定

のれん償却前EPS	117.16円	304.08円	389.32円	377.98円
配当性向	50.3%	21.8%	18.5%	29.5%
総還元性向 (のれん償却前)	42.2%	42.3%	56.6%	53.6%
自己資本比率	56.0%	50.0%	57.7%	60.8%

(注) 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益に読み替え  
配当性向はのれん償却後EPSを使用  
株主還元方針：総還元性向でのれん償却前の親会社株主に帰属する連結当期純利益の40%を用途に利益還元

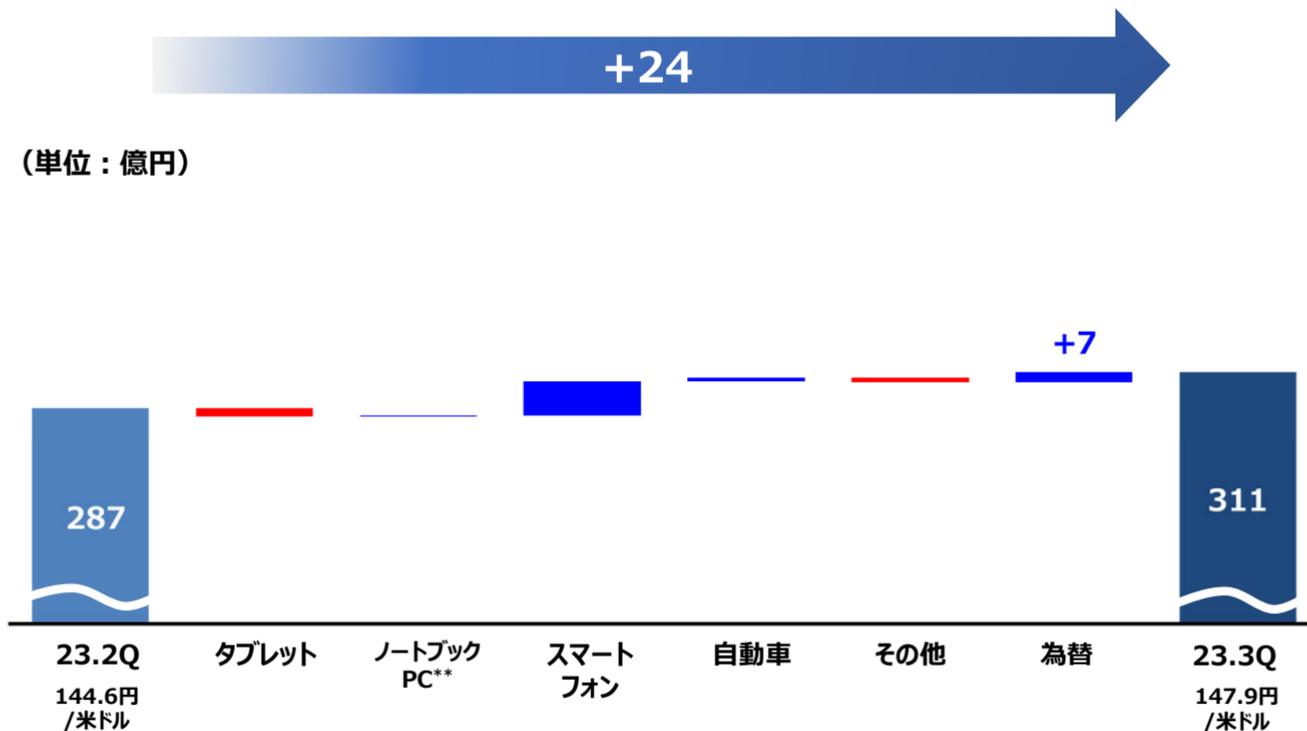
# Appendix

# FY23.3Q累計 セグメント別売上高・営業利益

(単位：百万円)	FY22.3Q	FY23.3Q	前年同期比 増減
<b>光学材料部品セグメント</b>			
売上高	46,111	39,590	-14.1%
営業利益	16,279	12,927	-20.6%
営業利益率	35.3%	32.7%	-2.7%Pt
EBITDA	17,898	14,352	-19.8%
<b>電子材料部品セグメント</b>			
売上高	41,674	41,619	-0.1%
営業利益	14,362	15,071	+4.9%
営業利益率	34.5%	36.2%	+1.8%Pt
EBITDA	16,492	17,274	+4.7%
<b>連結合計</b>			
売上高	87,227	80,717	-7.5%
営業利益	29,300	26,658	-9.0%
営業利益率	33.6%	33.0%	-0.6%Pt
EBITDA	34,391	31,627	-8.0%

(注) 売上高にはセグメント間取引を含む  
セグメント利益の合計と連結営業利益の差異はセグメントに帰属しないのれん償却額に相当

# FY23.3Q アプリケーション別売上増減\* (前四半期比)



\* 一部推定を含む

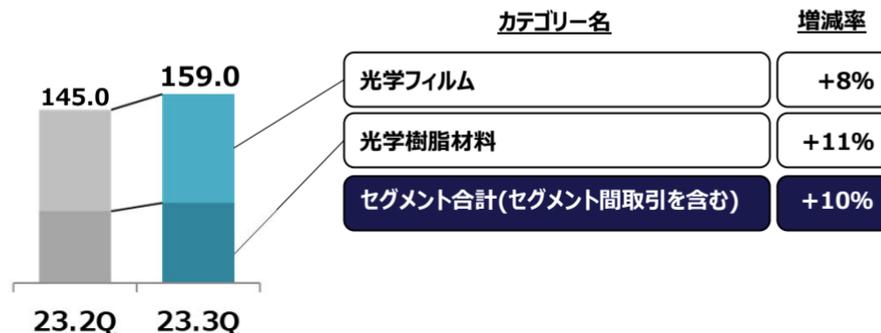
\*\* デスクトップモニターを含む

# FY23.3Q セグメント別概況（前四半期比）

## ◆光学材料部品セグメント カテゴリー別売上・前四半期比

(単位：百万円)

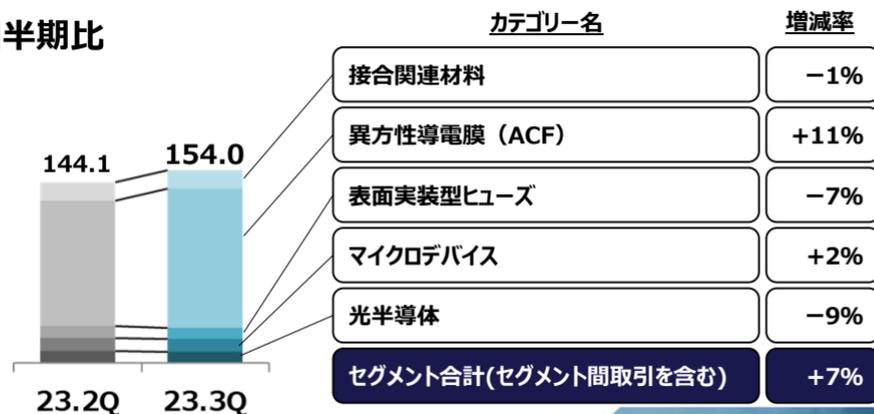
	23.2Q	23.3Q	増減率
売上高	14,504	15,898	+9.6%
営業利益	5,084	5,853	+15.1%
EBITDA	5,568	6,287	+12.9%



## ◆電子材料部品セグメント カテゴリー別売上・前四半期比

(単位：百万円)

	23.2Q	23.3Q	増減率
売上高	14,407	15,400	+6.9%
営業利益	5,543	6,205	+11.9%
EBITDA	6,280	6,956	+10.8%



# 2023年12月末 連結財政状況

## ◆連結バランスシートサマリー

(単位：百万円)

	2023年3月末	2023年12月末	増減額
現金及び預金	29,286	34,012	+4,725
流動資産	59,238	68,657	+9,418
有形固定資産	32,284	33,508	+1,223
のれん	21,444	19,732	-1,712
固定資産	67,141	66,416	-724
資産合計	126,379	135,074	+8,694
有利子負債	19,712	22,180	+2,467
負債合計	52,605	50,080	-2,524
純資産	73,774	84,994	+11,219

自己資本比率	57.7%	62.9%	+5.2%pt
ネットD/Eレシオ	-0.13	-0.14	+0.00

# FY23.3Q累計 連結C/Fサマリー

(単位：百万円)

	FY22.3Q	FY23.3Q	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	13,168	15,817	+2,648
投資活動による キャッシュ・フロー	-6,587	-8,013	-1,426
フリー・ キャッシュ・フロー	6,581	7,803	+1,222
<b>現金期末残高</b>	<b>25,545</b>	<b>34,012</b>	<b>+8,467</b>

設備投資額	5,184	4,443	-741
減価償却費	3,422	3,399	-23
のれん償却費	1,712	1,712	+0

\*キャッシュ・フロー情報は投資家の皆様の利便性のために簡易的に作成した参考情報であり、実際の数値と異なることがあることをご了承ください

## (参考) FY23.3Q累計 地域別売上高

(単位：百万円)

	FY22.3Q		FY23.3Q		増減額
	構成比		構成比		
日本	26.2%	22,845	21.0%	16,974	-5,871
中国	24.9%	21,754	30.5%	24,644	+2,889
韓国	16.6%	14,444	18.7%	15,113	+669
台湾	22.4%	19,540	17.8%	14,349	-5,190
その他	9.9%	8,642	11.9%	9,635	+993
海外	73.8%	64,381	79.0%	63,743	-638
合計	100.0%	87,227	100.0%	80,717	-6,509

## (参考) 四半期データ

(単位：百万円)

	FY19	FY20	FY21	1Q	2Q	3Q	4Q	FY22	1Q	2Q	3Q	FY23 見直し
売上高	57,710	65,830	95,712	26,775	31,422	29,029	18,940	106,167	20,858	28,737	31,121	103,500
営業利益	4,617	11,339	26,642	8,303	11,286	9,710	2,987	32,288	4,864	10,180	11,612	32,000
営業利益率	8.0%	17.2%	27.8%	31.0%	35.9%	33.4%	15.8%	30.4%	23.3%	35.4%	37.3%	30.9%
当期純利益*	2,734	5,329	16,669	4,660	7,799	6,186	2,039	20,685	3,224	6,251	7,367	20,000
1株当たり当期純利益*	45.05円	87.60円	274.61円	-	-	-	-	350.62円	-	-	-	338.99円
1株当たり配当額	34.0円	44.0円	60.0円	-	-	-	-	65.0円	-	-	-	100.0円
自己株式取得総額	-	331	3,999	-	-	-	-	8,999	-	-	-	6,000
総還元性向 (のれん償却前)	45.6%	42.2%	42.3%	-	-	-	-	56.6%	-	-	-	-
経営指標												
EBITDA	10,786	17,590	32,478	9,979	12,981	11,430	4,709	39,101	6,534	11,848	13,244	38,600
ROIC	4.4%	11.4%	22.5%	-	-	-	-	24.4%	-	-	-	21.2%
ROE	5.5%	10.4%	28.5%	-	-	-	-	30.3%	-	-	-	25.8%
(参考) のれん償却前	9.2%	13.9%	31.5%	-	-	-	-	33.6%	-	-	-	28.7%
設備投資額	3,029	3,832	5,250	2,233	1,323	1,627	8,742	13,926	1,413	1,294	1,735	9,000
減価償却費	4,607	4,674	4,207	1,120	1,138	1,163	1,192	4,615	1,147	1,144	1,107	4,350
のれん償却費	1,798	1,798	1,788	570	570	570	570	2,283	570	570	570	2,300
研究開発費	3,653	3,611	3,876	1,020	1,069	1,117	1,066	4,274	1,122	1,122	1,227	5,100
為替レート (円/米ドル)	108.7	106.1	112.4	129.6	138.4	141.6	132.3	135.5	137.4	144.6	147.9	143.5

\* 親会社株主に帰属する当期純利益に読み替え

(注) (株)京都セミコンダクターの業績はFY22から連結しております、PPA（取得原価配分）完了に伴う影響をFY22.1Q、2Q数値に遡及的に反映しております

(注) FY23.3Qにおいて、ORTHOREBIRTH株式会社の保有株式の全てを売却したため、持分法適用の範囲から除外しております

# (参考) 四半期データ (セグメント別)

(単位：百万円)

	FY19	FY20	FY21					FY22				
				1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	FY23 見通し
<b>光学材料部品セグメント</b>												
売上高	23,624	28,572	49,159	13,231	17,432	15,446	9,273	55,384	9,186	14,504	15,898	50,700
営業利益	1,832	5,522	13,127	4,303	6,620	5,355	1,690	17,969	1,989	5,084	5,853	15,700
営業利益率	7.8%	19.3%	26.7%	32.5%	38.0%	34.7%	18.2%	32.4%	21.7%	35.1%	36.8%	31.0%
EBITDA	4,116	7,912	15,428	4,838	7,160	5,900	2,240	20,142	2,496	5,568	6,287	17,800
<b>電子材料部品セグメント</b>												
売上高	34,226	37,395	47,195	13,693	14,201	13,779	9,820	51,495	11,810	14,407	15,400	53,500
営業利益	4,583	7,614	15,304	4,447	5,112	4,802	1,744	16,106	3,322	5,543	6,205	18,100
営業利益率	13.4%	20.4%	32.4%	32.5%	36.0%	34.9%	17.8%	31.3%	28.1%	38.5%	40.3%	33.8%
EBITDA	6,669	9,677	17,049	5,140	5,821	5,529	2,469	18,958	4,038	6,280	6,956	20,800
<b>連結合計</b>												
売上高	57,710	65,830	95,712	26,775	31,422	29,029	18,940	106,167	20,858	28,737	31,121	103,500
営業利益	4,617	11,339	26,642	8,303	11,286	9,710	2,987	32,288	4,864	10,180	11,612	32,000
営業利益率	8.0%	17.2%	27.8%	31.0%	35.9%	33.4%	15.8%	30.4%	23.3%	35.4%	37.3%	30.9%
EBITDA	10,786	17,590	32,478	9,979	12,981	11,430	4,709	39,101	6,534	11,848	13,244	38,600

(注) 売上高にはセグメント間取引を含む

セグメント利益の合計と連結営業利益の差異はセグメントに帰属しないのれん償却額に相当

FY21より蛍光体フィルムの業績を電子材料部品セグメントから光学材料部品セグメントに組み替えたことに伴い、FY20以降の業績も同様に組み替えております

(株)京都セミコンダクターの業績はFY22から連結しております。PPA（取得原価配分）完了に伴う影響をFY22.1Q、2Q数値に遡及的に反映しております

## (参考) FY23 為替感応度

	1H 実績	3Q 実績	4Q 見通し	通期 見通し
売上高 (億円)	2.9	1.8	1.3	5.9
営業利益 (億円)	2.5	1.6	1.1	5.2

(参考) 前提為替レート (円/米ドル)	1H 実績	3Q 実績	4Q 見通し	通期 見通し
	141.0	147.9	144.0	143.5

## ESGの取り組み

E 環境	2019年	4月	CO2排出削減長期目標を設定、2030年度のCO2排出量を13年度比で50%削減
	2021年	5月	2019年設定目標を前倒して達成したため、CO2排出削減長期目標を再設定 2030年度の事業由来の電力消費によるCO2排出量をゼロへ 再生可能エネルギーについて、環境価値の購入を活用中
		9月	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言への賛同 およびTCFDコンソーシアムへの加入
		3月	(株)アールプラスジャパンに資本参加（使用済プラスチックの再資源化事業に取り組む共同出資会社）
	2023年	11月	TCFD提言に沿った情報開示（Scope 3 の算定結果を新たに公表）
S 社会	2021年	4月	リモートワークを制度化し、働き方の多様化を推進
	2023年	4月	ジョブ型人事制度を国内管理職層を対象に導入
G ガバナンス	2016年	6月	業績連動型株式報酬制度導入
	2019年	7月	指名・報酬委員会の設置、委任型執行役員制度導入、権限委譲の拡大
	2021年	6月	監査等委員会設置会社移行、役員報酬決定方針改定、 全執行役員委任契約移行、権限委譲の拡大
7月		本社を栃木県下野市に移転、東京のオフィスを東京都中央区京橋に移転	
情報発信	2023年	11月	「 <a href="#">デクセリアルズ統合レポート2023</a> 」を発行

# ESG 外部評価・その他

## 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」

2023年12月  
構成銘柄に連続選定



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

英国FTSE Russell 社が提供するグローバル基準を満たす日本企業を対象としたESG投資株価指数

## 「SOMPOサステナビリティ・インデックス」

2023年6月  
構成銘柄に5年連続で選定



SOMPOアセットマネジメント株式会社が  
独自に設定するアクティブ・インデックス

## 「MSCI\*日本株女性活躍指数（WIN）」

2023年12月  
構成銘柄に連続選定

2023 CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)

## 「健康経営優良法人2023（大規模法人部門）」

2023年3月  
3年連続で認定



## 「JPX日経インデックス400」

2023年8月  
構成銘柄に2年連続で選定



JPX-NIKKEI 400

株式会社JPX総研および株式会社日本経済新聞社が共同で算出するインデックス

## 「IRウェブサイト調査」

2024年1月  
主要3社で  
高評価獲得



\*デクセリアルズがMSCIインデックスに採用されていること、及びMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関連会社によるデクセリアルズへの後援、保証、販促には該当しません。

MSCIインデックスはMSCIに独占権があり、MSCI、MSCIインデックス名及びロゴは、MSCIまたはその関連会社の商標もしくはサービスマークです。

## 2023年12月末 自己株式の保有状況

項目	発行済株式数に 占める割合	株式数
発行済株式数	100.0%	61,170,500株
普通株式（自己株式除く）	95.1%	58,148,089株
<b>自己株式</b>	<b>4.9%</b>	<b>3,022,411株</b>
インセンティブ目的以外で保有する自己株式数	0.0%	0株
インセンティブ目的として保有する自己株式数	4.9%	3,022,100株
株式給付信託（J-ESOP）	4.0%	2,424,800株
株式給付信託（BBT）	0.5%	303,500株
譲渡制限付株式	0.5%	293,800株
<b>その他</b>	<b>0.0%</b>	<b>311株</b>

# Value Matters

今までなかったものを。世界の価値になるものを。

